

平成 28 年度 保土ヶ谷中学校 職業講話 実施報告

『横浜市役所のお仕事～まちの環境、福祉、生活を考えた都市交通の視点から～』

1 職業講話の概要

- 横浜市立保土ヶ谷中学校では、様々な職種に携わる人々の講話を聴く「職業講話※」を開催しており、その中で出前講座「横浜市役所のお仕事～まちの環境、福祉、生活を考えた都市交通の視点から～」を実施しました。

※公務員、芸能、幼稚園、警察官など、様々な職業の講演があり、生徒は聞きたい講話を2つ選択し、受講する形式です。

- 今回の出前授業のねらいは、交通の視点からのまちづくりについて知ってもらい、市役所の仕事や、身近な交通に興味・関心を持ってもらうことにあります。

2 「横浜市交通分野で働く人のお仕事」の講話

- 説明用のパワーポイントを用いて、講話を進めました。
- 授業を前半と後半に分け、前半には、市役所の役割や都市整備局都市交通課の取組、まちづくりの考え方を学びました。そして、職員の実体験を踏まえ、横浜市役所の職員としての仕事のやりがいなどについても話をしました。
- また、みんなが移動しやすいまちをつくるためには、クルマや公共交通、自転車などを上手く使い分ける「モビリティマネジメント」が大切であることを伝えました。
- 後半には、民間企業の視点から見た市役所の仕事について、民間企業から横浜市に出向している職員から話をしました。業務内容だけでなく、社会人としての資質や職業選択の基準などについても助言を行いました。

3 職業講話を終えて

- 生徒たちは今回の出前講座で交通に関する仕事に触れ、交通のまちづくりに興味・関心を持ち、公共交通を維持することの必要性について考えるきっかけとなることを期待します。
- また、交通に関わらず仕事は社会の役に立っていることや、将来を考えるにあたり、自分の選択基準をしっかりとつことが大切であることを、生徒たちは学びとってくれたのではないかと思います。

■職業講話について

- 【日時】平成 28 年 11 月 22 日(火)
第1回 8:55～ 9:45
第2回 9:55～10:45
- 【対象】保土ヶ谷中学校 1、2 年生
(受講する講話は選択制、各回 40 人)
- 【目的】
 - ・自分の適性や将来の職業に結び付けるため、講話を通じて自分を見つめ、自分に合う職業について考えるきっかけを作る。
 - ・いろいろな職業を知る機会とする。
- 【内容】説明用パワーポイントを用いた講話
▼主なテーマ
 - ・市役所・区役所の組織体制や職員数
 - ・都市整備局の取組
 - ・モビリティマネジメントについて
 - ・バスを維持することの大切さ
 - ・一人ひとりができること …など

■座学に用いた説明用パワーポイント



MMグッズ

講話の内容について理解を深め、後日振り返るきっかけづくりのため、モビリティマネジメント啓発マンガリーフレットを配布。



■生徒からの感想

